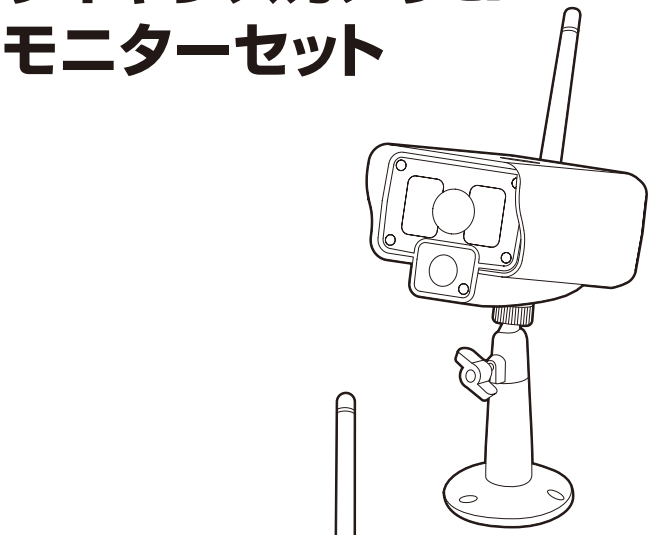
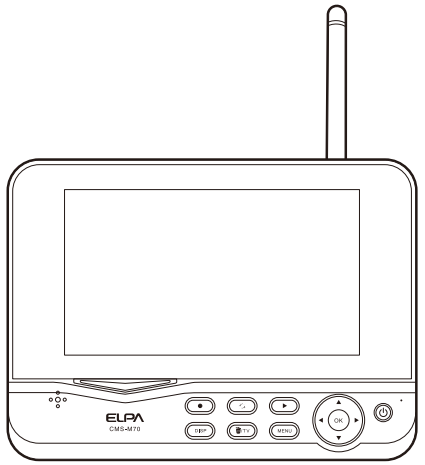
ELPA

CMS-7001

取扱説明書
保証書付

ワイヤレスカメラ&モニターセット





はじめに
準備
基本的な使い方
設定
困ったときは
その他

お客様へのお願い

■このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
■ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。
■お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。
■保証書欄は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

G0140925B

目次

はじめに
本体と付属品 …… 3
安全上のご注意 …… 4
使用上のお願い …… 7

準備
各部の名称 …… 9
基本操作 …… 10
設置する前に …… 11
カメラを準備する …… 12
液晶モニターを準備する …… 13

基本的な使い方
表示画面について …… 14
カメラモードを切り替える
カメラ映像を自動で切り替える …… 15
カメラ映像を手動で切り替える …… 15
音量を調節する …… 16
映像を録画する …… 17
映像を手動で録画する …… 18
時間を予約して録画する(スケジュール録画) …… 18
映像を自動で録画する(動体検知機能で録画する) …… 18
映像を自動で録画する(赤外線感知機能で録画する) …… 18
録画した映像を見る・削除する
録画した映像をみる …… 19
パソコンで録画映像を再生する …… 19
録画ファイルを削除する …… 19
TVに接続する(外部出力) …… 20

設定
システム設定
日時設定 …… 21
言語設定 …… 21
録画モード …… 21
SD/USBフォーマット …… 22
記録メディア …… 22
表示アイコン …… 23
TV映像方式 …… 23
システム情報 …… 23
システム更新 …… 24
ループ切替時間 …… 24
ミュート …… 24
設定初期化 …… 24
モニター輝度 …… 25
スピーカー音量 …… 25
アラーム音量 …… 25
省エネモード …… 25
録画設定
スケジュール録画 …… 26
映像を自動で録画する(動体検知録画) …… 27
映像を自動で録画する(赤外線感知録画) …… 28
カメラ設定
カメラ登録(ペアリング) …… 29
カメラ表示ON/OFF …… 30
解像度・画質設定 …… 30
アラーム設定
動体検知録画 …… 31
赤外線感知録画 …… 31

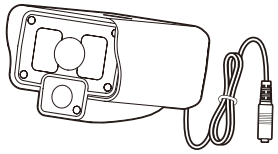
困ったときは
故障かな?と思ったら …… 32
お手入れについて …… 34

その他
仕様 …… 35
保証書 …… 36

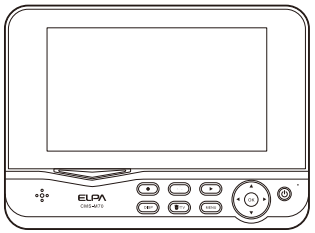
はじめに

本体と付属品

構成品

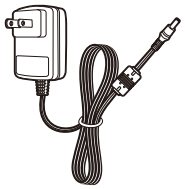


カメラ
品番:CMS-C70
(コード長:約1m)

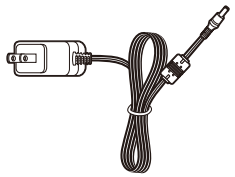


液晶モニター
品番:CMS-M70

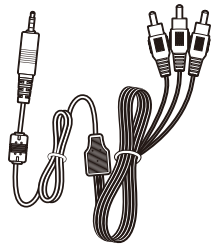
付属品



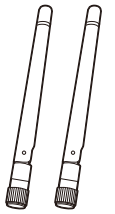
モニター用
ACアダプター…1個
(コード長:約1.5m)



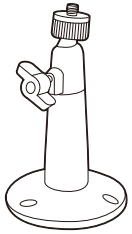
カメラ用
ACアダプター…1個
(コード長:約1.5m)



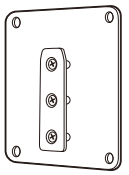
AVケーブル…1本
(コード長:約1m)



アンテナ
(カメラ・液晶モニター用)
…2本

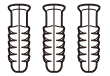


取付スタンド
(カメラ用)…1個



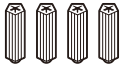
壁掛けブラケット
(液晶モニター用)
…1個

ネジ…3本

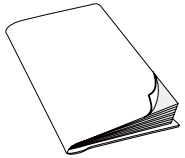


アンカー…3本

ブラケット用ビス
…4本

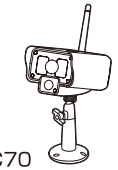


ブラケット用
アンカー …4本



取扱説明書…1冊

オプション品(別売)
増設カメラ



CMS-C70

CMS-C71

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■次の図記号は表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

⚠ 警告	人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■次の図記号はお守りいただく内容の種類を次のように区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

分解禁止

分解・修理・改造しない

火災や感電の原因となります。
修理は販売店へご相談ください。

禁止

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災や感電の原因となります。
金属物が入ったり、ぬれたりした場合はすぐにACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

禁止

交流100V以外の電源電圧で使用しない

発熱による火災の原因となります。

禁止

ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

コードが破損し、火災や感電の原因となります。

禁止

たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

発熱による火災の原因となります。

禁止

ACアダプターをぬらさない

感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない

感電の原因となります。

禁止

指定以外の機器は接続しない

火災や感電の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変なにおいがしたときはACアダプターを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

禁止

雷がなりだしたら、本体やACアダプターに触れない

感電の原因となります。

禁止

次のような場所や条件で使用しない

本機からの電波が影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

- ●病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く（手術室、集中治療室、CCUなど）
- ※CCU…冠状動脈疾患監視病室
- ●自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く
- ●心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

⚠ 警告

ACアダプターは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

ACアダプターのほこりは乾いた布で定期的にとる

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

⚠ 注意

禁止

湿気や湯気、ほこりの多い場所や油や薬品がかかる恐れのある場所では使用しない

火災や感電の原因となることがあります。

禁止

スピーカーに耳を近づけて使用しない

急に大きな音がでるので、聴覚障害を起こす原因となることがあります。

禁止

不安定な場所や振動の多い場所では使用しない

落下により、ケガや機器が損傷することがあります。

使用上のお願い

カメラ、モニターは次のような場所には設置しないでください

■火気･調理器具の近く(変形や故障の原因)

■直射日光のあたるところ･冷暖房機の正面･冷凍倉庫内(誤動作･変形･故障の原因)

■温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)

[お願い]
寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

カメラは電波の干渉による影響を防止するために次のような機器から離して使用してください

■電子レンジ

■無線LAN機器(ルーター･AV機器･防犯機器など)

■ワイヤレスAV機器(テレビ･ステレオ･パソコン)

■インバーター電気機器

その他、下記の機器でも近くで使用すると、本機やその機器の動作に影響が出る場合があります。これらの機器も上記と同様に離して使用してください。

■ゲーム機のワイヤレスコントローラー

■デジタルコードレス電話機/ファックス

■火災報知機

■アマチュア無線局

■自動ドア

■万引き防止システム

■工場や倉庫などの物流管理システム

■鉄道車両や緊急車両の識別システム

■マイクロ波治療器

■その他Bluetooth対応機器やVICS(道路交通情報通信システム)など

■他のワイヤレスインターホンやワイヤレステレビドアホンなど

電波について

■本機は、2.4～2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は約80mです。

2.4FH8

■本機の使用周波数帯では電子レンジなどの産業･科学･医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1.本機を使用する前に近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、設置場所の移動を行い、お互いに干渉が起きないようにしてください。

本機の利用方法、映像の取り扱いに関して

■本機の設置や利用、記録された映像の取り扱いに関してはご利用になるお客様の責任で行ってください。

■弊社はこれらについて発生したいかなる問題に関して一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

カメラの設置場所について

■動体検知や赤外線感知録画を使用する場合、下図のような場所に取り付けると誤作動したり、動作しない場合があります。

その他

■分解･改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店へご相談ください。)

■いかなる場合においても、一切の工事費用はお客様のご負担となります。

■取扱説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■使用を中止するときは万一の落下防止のため、カメラを壁から取り外してください。

電波の到達距離について

本機の間に障害物がない場合は見通し距離約150m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなります。

■鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合

■カメラとモニターが別の階層や別の建物にある場合

■カメラとモニターの間に次のような障害物がある場合
(外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など)

本機を破棄、譲渡するとき

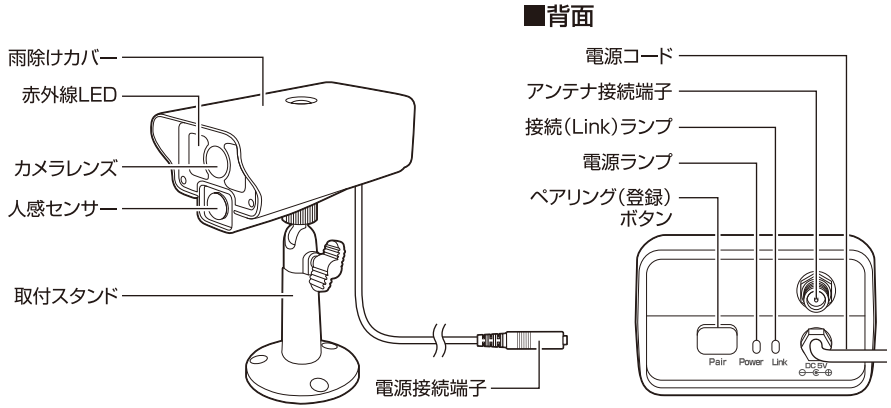
■お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するために、録画した情報は消去してください。

▶録画した動画の消去→19ページ

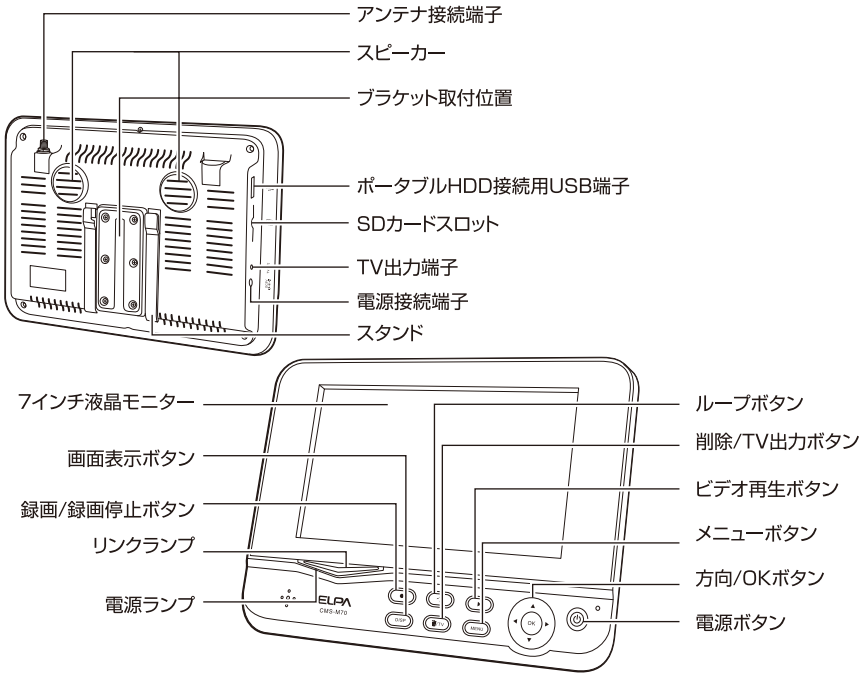
準備

各部の名称

カメラ

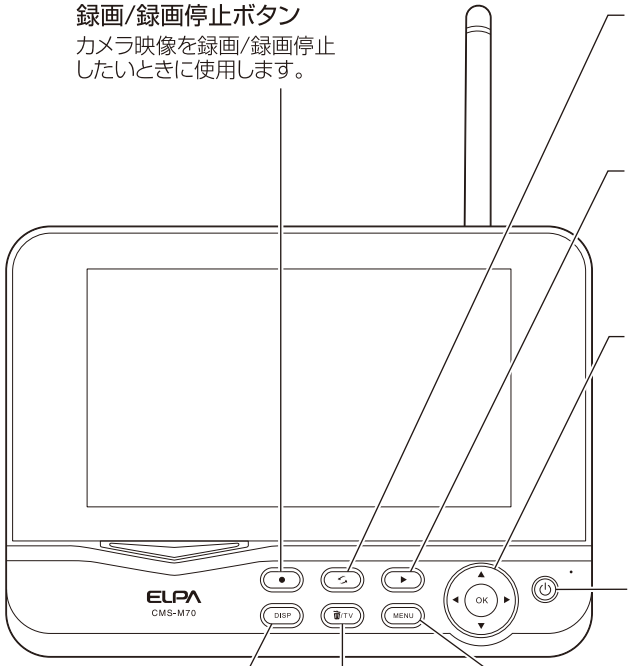


液晶モニター



基本操作

液晶モニター



録画/録画停止ボタン
カメラ映像を録画/録画停止したいときに使用します。

ループボタン（→15ページ）
カメラ映像を自動でループ/ループ停止したいときに使用します。

ビデオ再生ボタン
録画したカメラ映像を再生/再生停止したいときに使用します。

方向ボタン ◀▶▲▼ボタン
項目の選択を行う際に使用します。

OKボタン
決定する際に使用します。

電源ボタン
モニターの電源の入/切に使用します。

画面表示ボタン（→15ページ）
カメラ映像の分割を切り替えるときに使用します。

削除/TV出力ボタン
TVに接続するときや、ファイルやスケジュールを削除するときに使用します。

メニューボタン
メニュー画面を表示するときや、前の画面に戻るときに使用します。

設置する前に

1 カメラ及び液晶モニターの電源を接続する

接続の仕方に関しては各ページをご覧ください。

▶カメラにアンテナを取り付ける
→12ページ

▶カメラに電源を接続する
→12ページ

▶液晶モニターにアンテナを取付ける
→13ページ

▶液晶モニターに電源を接続する
→13ページ

2 映像が映ることを確認する

液晶モニターの電源を入れます。（約3秒長押し）

カメラの映像が受信できることを確認します。

参考

映像が映らないときは、カメラの登録（ペアリング）を行ってください。
（→29ページ）

ご注意
夜間は白黒映像となります。

3 カメラ及び液晶モニターをそれぞれ設置する予定の場所へ移動させ、映像が映ることを再度確認する

カメラ、液晶モニターのアンテナの向きを調整するなどして、電波が良好に受信できる場所でご使用ください。

4 別売のSDカード、もしくはポータブルHDDをモニターに接続する

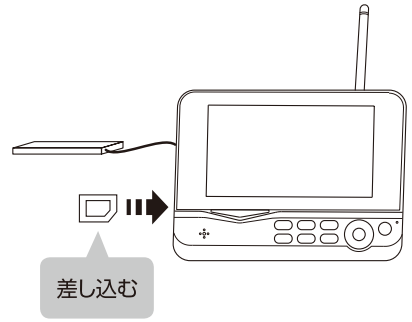
※液晶モニターの電源が入ったまま、SDカードもしくはポータブルHDDを接続すると、認識しない場合があります。必ず電源を切ってから接続してください。

■SDカード、もしくはポータブルHDDは、FAT32形式のみ対応しています。
FAT32形式以外のポータブルHDDは、液晶モニターでは認識しません。
接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式へフォーマットを実行してください。
詳しいフォーマット手順については、使用されるポータブルHDDの取扱説明書、あるいはポータブルHDDメーカーホームページなどをご参照ください。

■その他のデバイスで使用していた、SDカードやポータブルHDDはフォーマットしてから接続してください。
（→22ページ）
※全てのSDカード、ポータブルHDDの動作を保証するものではありません。

■USBメモリは正しく動作しません。

■ポータブルHDDを使用する時は必ず液晶モニターのACアダプターを接続してください。
ACアダプターを接続しないとポータブルHDDを認識しないことがあります。



カメラを準備する

1 アンテナを取り付ける

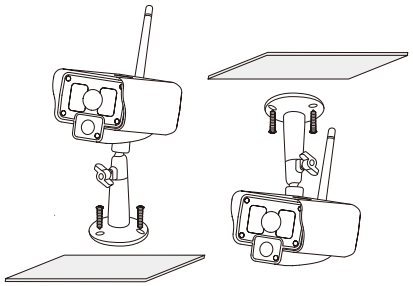
付属のアンテナをカメラ背面のアンテナ接続端子に取り付けます。
アンテナはネジ式となっています。取り付ける際には時計回りに回してください。
また、取り付け、取り外しの際はアンテナ根元の溝部分をもって回してください。

2 取付スタンドを取り付ける

カメラを取り付ける場所に応じて、カメラ下面、または上面のネジ穴に取付スタンドを取り付けます。

3 カメラを設置する場所を決める

取り付ける場所が決まったら、取付穴（3か所）の位置をペン等で印をつけておきます。
カメラは直立と吊り下げの2通りの設置が可能です。
※カメラの耐水性能は防沫型で、防水仕様ではありません。
通常の雨や風には耐えますが、大量の水がかかる場所では使用できません。



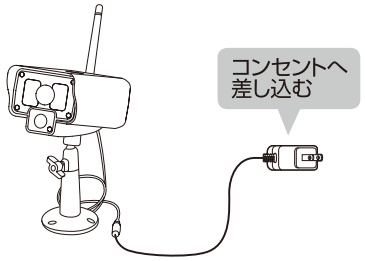
直立設置　吊り下げ設置

4 取付ネジ3本でカメラを固定する

付属の取付ネジ3本で取付スタンドを取付面にしっかりと固定します。
コンクリート面に設置する場合は、あらかじめ設置場所にφ5.5～6.0mm程度の穴をあけ、付属のアンカーを打ち込んでから、取付ネジで固定してください。

5 カメラ用ACアダプターを取り付ける

付属のカメラ用ACアダプターのミニプラグ側をカメラの電源接続端子に接続します。
コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。
通電状態になると、カメラ背面中央にある電源ランプが点灯（赤色）します。



6 カメラの角度、方向を調整する

カメラの角度·方向を調整して、スタンドのネジをしっかりとしめつけます。

ご注意
■ACアダプターは必ず本機に付属のカメラ専用ACアダプターをご使用ください。
他のACアダプターは使用しないでください。
■ACアダプターは確実に奥まで差し込んでご使用ください。
■ACアダプターやACアダプターとカメラの接続部分は防水（防滴）仕様ではありません。
水に濡れない場所でご使用ください。

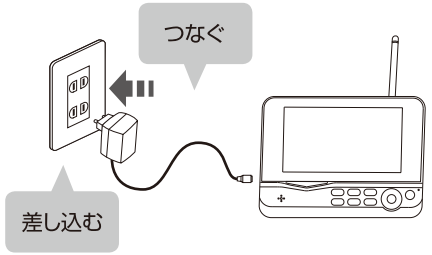
液晶モニターを準備する

1 アンテナを取り付ける

付属のアンテナを液晶モニター上部のアンテナ接続端子に取り付けます。
アンテナはネジ式となっています。取り付ける際には時計回りに回してください。
また、取り付け、取り外しの際はアンテナ根元の溝部分をもって回してください。

2 液晶モニター用ACアダプターを取り付ける

付属のACアダプターのミニプラグ側を本体側面の電源接続端子に接続します。
コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。（電源ランプが点滅します）



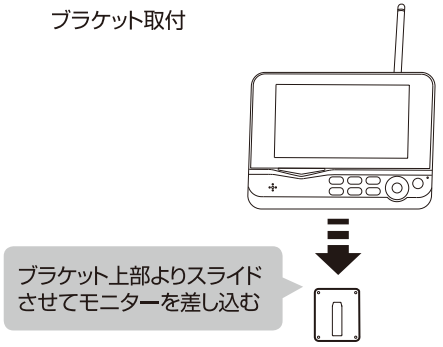
3 電源をオンにする

本体の電源 ⏻ ボタン長押し（約3秒）すると、電源がオンになり、液晶モニターの電源ランプが点灯します。
カメラとの通信ができていれば、接続（Link）ランプが点灯し、画面には接続カメラの映像が映しだされます。

液晶モニターの電源を切るときは
表示画面が消えるまで電源⏻ボタンを長押しします。

4 アンテナを起こし、液晶モニターを設置する

背面のスタンドを起こして水平な面に設置、または壁面用ブラケットを用いて壁面に取り付けます。ブラケットを取り付ける際は、付属のアンカーやビスをご利用ください。設置する場所の状況に応じて、アンテナを調整し、電波が良好に受信できる場所に設置してください。



ご注意
液晶モニターを増設することはできません。

5 カメラの角度、方向を微調整する

液晶モニターの映像を確認しながら、カメラの角度·方向を調整します。

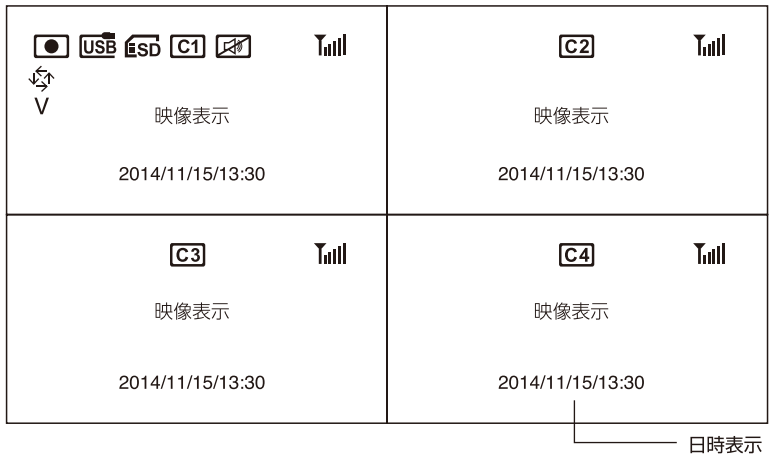
ご注意
ご使用前に日時設定をしてください。
（→21ページ）

基本的な使い方

表示画面について

カメラと液晶モニターの電源を入れ、電波が受信できるとカメラ映像が表示されます。(夜間は白黒映像となります。)
特定のカメラ映像を全画面表示したり、一定間隔でカメラ映像を自動的に切り替えて表示することもできます。詳しくは「カメラモードを切り替える」(→15ページ)をご覧ください。

カメラ映像画面(4分割モード時)



アイコンの説明

V 現在のカメラ 現在選んでいるカメラを示しています。	C1 カメラ それぞれのカメラ番号を示しています
ループ カメラ映像が自動で切り替わる状態を示しています。	録画 録画中を示しています。
USB USBデバイス ポータブルHDDがUSB接続されている状態を示します。 ※容量が少なくなると赤く表示されます	ESD SDカード SDカードが挿入されている状態を示します。 ※容量が少なくなると赤く表示されます
受信レベル 電波の受信状態が表示されます。	ミュート(音声なし) ミュート設定がオンの状態になっていることを示します。

参考 表示するアイコンはシステム設定で変更することができます。(→23ページ)

カメラモードを切り替える

本機にカメラを2台以上登録している場合、画面を分割して1画面にそれぞれのカメラ映像を同時に表示させる分割表示モードのほか、画面を各カメラの映像に自動で切り替えたり(自動切替モード)、または手動で切り替えることができます。

カメラ映像を自動で切り替える(自動切替モード)

1 液晶モニター前面のループボタンを押す

表示画面が一定間隔(※)で各カメラの映像及び音声に自動で切り替わります。

また、アイコンが画面に表示されます。

※切り替わる時間は5秒・10秒・15秒・20秒・30秒で設定ができます。
※表示間隔はシステム設定で変えることができます。(→24ページ)

カメラ映像を手動で切り替える

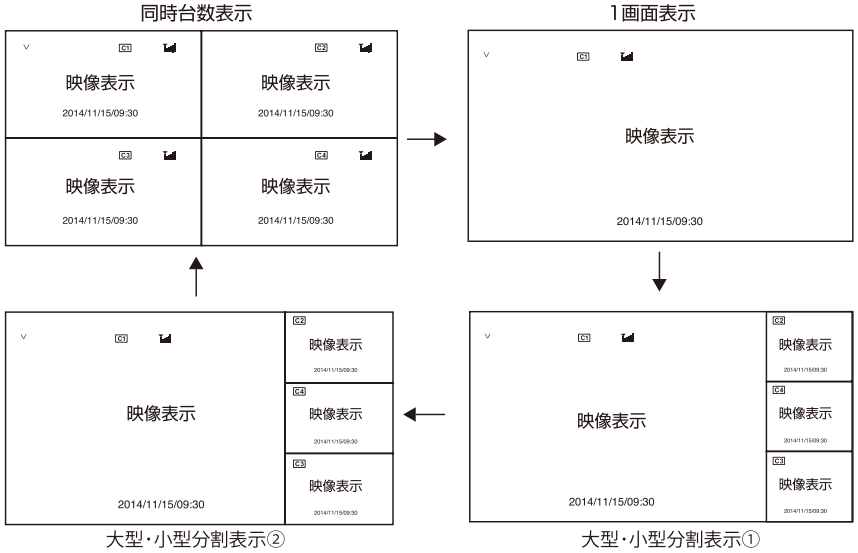
1 液晶モニターDISP画面表示ボタンを押す
もしくは、方向ボタン◀▶を押す

DISP ボタンを押すごとに下記のように画面が切り替わり、分割の割合が変わります。方向ボタン◀▶を押すとメインで映し出されるカメラを変更することができます。(メインのカメラ映像には左上に V が表示されます)

参考

未使用の空きカメラチャンネルがある場合、そのチャンネルを表示しないように設定することもできます。(→30ページ)

画面表示の切替順序(カメラ登録数によって異なります。)
※手動切替の場合



音量を調節する

本機はカメラに内蔵されている音声マイク(※)で、カメラ設置場所周辺の音声をモニタリングすることができます。

1 方向ボタン◀▶を押し、音声をモニタリングするカメラを選択する

選択したカメラ映像の左上に**V**が表示されます。

2 方向ボタン▲または▼を押してお好みの音量に調節する

■音量はそれぞれ0(消音)～5(最大)に調節できます。
■カメラの向きや、設置場所周辺の環境などによっては、音声をうまく集音できない場合があります。

音量調節表示

参考

システム設定(→25ページ)でも変更することができます。

映像を録画する

映像を録画する際は、あらかじめSDカード、またはポータブルHDDを接続しておく必要があります。(→11ページ)

録画を行う前に「日付·時間」(→21ページ)を正しく設定してください。
本機で録画した映像は日付別に保存され、録画時刻と録画カメラ番号を表すファイル名で管理されます。(→19ページ)

録画時間の目安

録画モード		SDカード			HDD	
解像度	画質	8GB	16GB	32GB	500GB	1TB
HIGH*	MEDIUM*	約19時間	約38時間	約76時間	約1,190時間	約2,380時間
LOW	LOW	約26時間	約53時間	約106時間	約1,660時間	約3,330時間
HIGH	TOP	約16時間	約33時間	約66時間	約1,040時間	約2,080時間

*初期設定値
・全ファイル音声あり　・全てのカメラの合計時間

ご注意
■FAT32形式以外のポータブルHDDは、液晶モニターでは認識しません。
接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式へフォーマットを実行してください。詳しいフォーマット手順については、使用されるポータブルHDDの取扱説明書、あるいはポータブルHDDメーカーホームページなどをご参照ください。
■本機は、最大容量32GBまでのSDカードおよびSDHCカード(Class4以上推奨)、または1TBまでのポータブルHDD(FAT32フォーマット)が使用できます。USBメモリーは使用することができません。
■全てのSDカード、ポータブルHDDの動作を保証するものではありません。
■規格外のSDカードおよびポータブルHDDを接続しないでください。
■SDカードおよびポータブルHDDの取り扱いについては、付属の取扱説明書をご覧ください。
■使用する記録メディアには録画に必要な十分な空き容量があることを確認してください。
録画モードが【通常】の場合 (→21ページ)録画中に空き容量が足りなくなると、録画が停止してしまいますので事前にご確認ください。録画ファイルを削除するか、お使いのパソコンなどにデータを移動させてください。
■SDカードまたはポータブルHDDが接続されていないと、録画操作を受付ません。
■録画容量が大きいため、自動録画、またはスケジュール録画のご使用をおすすめ致します。
■録画·再生操作中は、本機の電源を切ったり、SDカードやポータブルHDDを抜き差ししたりしないでください。
■夜間は白黒映像となります。
■その他の製品で使用していたSDカードやポータブルHDDはフォーマット(→22ページ)してから接続してください。
■SDカードやポータブルHDDは液晶モニターの電源を切ってから接続してください。
■SDカードやポータブルHDD本体、またはそれらに記録されたデータが破損·消失しても当社は一切の責任を負いかねます。

映像を手動で録画する

1 カメラ映像画面の状態で、方向ボタン◀▶を押し、録画させたいカメラを選択する

左上にVが表示されます。

2 液晶モニターの● 録画ボタンを押す

選択したカメラ映像の録画が始まります。
録画中は● アイコンが点灯します。
終了するにはもう1度● ボタンを押します。
※録画時間が5分を超える場合は、自動的に5分毎のファイルに分けて保存されます。

録画モード設定(→21ページ)
■通常モード…容量がなくなると録画停止
■上書き…古いデータを削除し上書き
※録画映像は記録メディアに保存されます。
…録画した映像を見るには(→19ページ)

参考

複数のカメラで録画するには、一つのカメラを録画中に方向ボタン◀▶を押し、別のカメラを選択します。(Vが移動します)
続けて● 録画ボタンを押すと選択したカメラでも録画が開始されます。
(● アイコンが点灯します)
録画を停止する場合は、方向ボタン◀▶を押してカメラを選択し、● 録画ボタンを押します。

時間を予約して録画する(スケジュール録画)

録画を行うカメラや録画開始時刻・終了時刻を指定して、スケジュール録画ができます。
(→26ページ)

映像を自動で録画する(動体検知機能で録画する)

モニター内の映像に変化があれば録画を開始します。(→27ページ)

映像を自動で録画する(赤外線感知機能で録画する)

接続しているカメラが人物(熱源)の動きを感知した際に自動的に録画を開始します。
(→28ページ)

ご注意
カメラ表示設定(→30ページ)で、オフにしたカメラでは映像を記録することはできませんのでくれぐれもご注意ください。

録画した映像を見る・削除する

録画した映像をみる

1 カメラ映像画面で▶ 再生ボタンを押す

もしくは、
メインメニューの▶「再生」を選択する。

2 方向ボタン▲▼で再生したいフォルダを選択し、OK ボタンで確定する

録画した日付が表示されますので、再生したいフォルダをOKボタンで選択します。

```
/mnt/usb/rec                    2/2
  ..(up)                 < DIR >
  2014/07/10             < DIR >


'OK':再生   'Del':削除
```

カメラ番号が表示されますので、再生したいフォルダをOKボタンで選択します。

```
/mnt/usb/rec/20140710           2/3
  ..(up)                 < DIR >
  c2_18-23               < DIR >
  c3_18-23               < DIR >
  └
カメラ番号

'OK':再生   'Del':削除
```

録画ファイルが表示されます。(再生されていないファイルはnewが表示されます)
再生したいファイルをOKボタンで選択すると映像が再生されます。

```
/mnt/usb/rec/20140710/c2_18-23  2/3
  ..(up)                 < DIR >
  204227_2.avi           5MB
  204312_2.avi           632KB   new
  204629_2.avi           20MB    new


'OK':再生   'Del':削除
```

再生中は以下の動作を行うことができます。

◀ …… 早戻し
▶ …… 早送り
OK …… 一時停止/再生
MENU / ▶ …… 再生終了

3 録画フォルダ画面を終了する

MENU ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
繰り返し押し、画面を戻してください。

パソコンで録画映像を再生する

記録メディアに保存された録画映像は、パソコンでも再生操作を行うことができます。
※録画映像はaviファイル形式で保存されます。
※お使いの環境や使用するプレーヤーなどによっては、H.264コーデックのインストールが必要となる場合があります。

録画ファイルを削除する

1 前述2の画面で該当するファイル、またはフォルダを選択し、🗑/TV ボタンを押す

※ただちにファイルが削除されますのでくれぐれもご注意ください。
※フォルダはフォルダの中が空でないと削除できません。

TVに接続する

液晶モニターをTV画面とつないで映像をテレビに表示することができます。

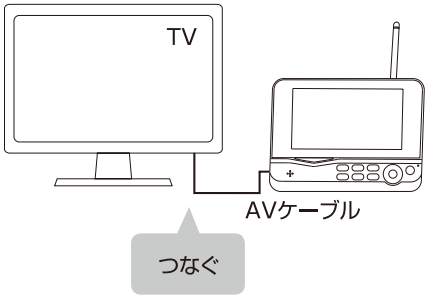
1 付属のAVケーブルを液晶モニターのTV出力端子に差し込む

2 TV側の入力端子に付属のAVケーブルを差し込む

TV側の入力切換をしてください。

3 液晶モニターの (TV) ボタンを押す

映像が表示されます。
(TV) ボタンを押すことで、液晶モニターとTV画面を切り替えることができます。



うまく映らない場合は
TV映像方式(NTSC/PAL)を切り替える
(→23ページ)

設定

システム設定

操作方法 MENU ボタン ▶ システム ▶ OK ボタン

システムメニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

日時設定

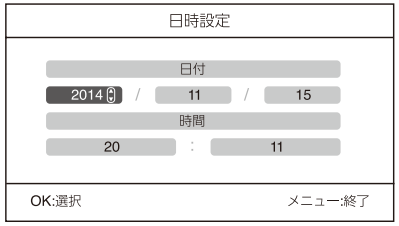
現在の日付･時刻を設定します。
録画に使用しますので、正しい日付、時刻を設定してください。

1 「日時設定」を選択し、OK ボタンを押す

設定画面が表示されます。

2 日時設定で日付や時刻を設定し、OK ボタンで決定する

方向ボタン◀▶で各項目(年、月、日、時、分)を選び、それぞれ方向ボタン▲▼を押して設定します。
設定が完了したら最後に必ず OK ボタンを押してください。



言語設定

画面に表示される言語の設定ができます。

1 「言語」を選択し、OK ボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でご希望の言語を選択し、OK ボタンで決定する

録画モード

記録メディアの容量が一杯になった場合の設定を行います。

1 「録画モード」を選択し、OK ボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でご希望のモードを選択し、OK ボタンで決定する

通常
…記録メディアの容量がなくなると録画を停止します。
上書き
…記録メディアの容量がなくなると古いデータから削除し、上書きします。

SD/USBフォーマット

記録メディアのフォーマット（初期化）を行います。
※初期化をすると、記録メディアのすべてのデータが消去されますのでくれぐれもご注意ください。

**FAT32形式以外のポータブルHDDは、液晶モニターでは認識しません。
接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式へフォーマットを実行してください。
詳しいフォーマット手順については、使用されるポータブルHDDの取扱説明書、あるいはポータブルHDDメーカーホームページなどをご参照ください。**

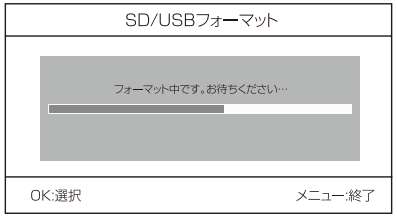
1 「SD/USBフォーマット」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でフォーマットしたい記録メディアを選ぶ

SDカードもしくは、USBデバイスを選択します。

3 「実行」を選択し、OKボタンを押す

成功すると「フォーマット成功」と表示されます。



ご注意
メディアを接続しているにもかかわらず、フォーマットが失敗する場合はメディアを認識できていない可能性があります。再起動してから再度フォーマットを行ってみてください。

記録メディア

映像を記録するメディアを設定します。

1 「記録メディア」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で映像を記録したい記録メディアを選択し、OKボタンで決定する

SDカードもしくは、USBデバイスを選択します。

ご注意
記録メディアで設定したメディアと本体に接続されているメディアが異なると録画することができません。

表示アイコン

カメラ映像時のディスプレイに表示するアイコンの表示･非表示が設定できます。

1 「表示アイコン」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で表示したいアイコンを選択し、OKボタンを押す

✓が表示オンになっている状態です。
※ OKボタンを押す度にオン/オフが切り替わります。

- …アンテナ強度
  電波の受信状態を示します。
- ESD / USB …SD/USBステータス
  SDカード、もしくはポータブルHDDが接続されている状態を示します。
- C1 …カメラ番号
  登録されたカメラを示します。

3 MENUボタンで設定を保存する

「システム設定」画面に戻ります。

TV映像方式

TVに接続する際の映像方式を設定します。

1 TV映像方式を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で該当するTV映像方式を選択し、OKボタンで決定する

NTSC
…主に日本で使われている映像フォーマット
PAL
…主に欧米で使われている映像フォーマット

ご注意
TVに出力した際、異なる方式を選ぶと画像が乱れ、映像が見えなくなります。

システム情報

システム情報が確認できます。

1 システム情報を選択し、OKボタンを押す

前の画面に戻るには、MENUボタンを押します。

システム更新

液晶モニターまたはカメラのファームウェアを更新するときに使用します。

事前にホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、SDカードに**フォルダを作らず**（ルートディレクトリ）に保存してください。ファームウェアを保存したSDカードを、モニターの電源がオフの状態でモニター側面のSDカードスロットに挿入してください。

※ファームウェアの更新はプログラム上の不具合などが発見された場合にプログラム修正を行うもので通常は必要ありません。ファームウェアの更新がある場合は、ホームページの「お知らせ」などで公開します。（http://www.elpa.co.jp/）

1 「システム更新」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で更新したい項目を選び、OKボタンで決定する

✓ が選択されている状態です。

3 液晶モニターの ● 録画ボタンを押す

確認画面が表示されます。

4 OKボタンを押す

成功、失敗に関わらず再起動します。

ループ切替時間

自動切替モード（→15ページ）時の、1画面あたりの表示時間の設定ができます。

1 「ループ切替時間」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で設定したい秒数を選び、OKボタンで決定する

5·10·15·20·30秒から選ぶことができます。

ミュート

液晶モニター側のスピーカーを消音に設定することができます。
※アラーム音量は消音にすることはできません。

1 「ミュート」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でオン·オフを選択し、OKボタンで決定する

ミュートオンの時は、カメラ映像画面上にミュートを示すアイコンが表示されます。

設定初期化

各種設定を出荷時の状態に戻します。
（一部の設定、変更内容は初期化されません）

1 「設定初期化」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で実行を選択し、OKボタンで決定する

モニター輝度

液晶モニターの明るさを調整します。

1 「モニター輝度」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン◀▶で調整したい明るさに合わせ、OKボタンで決定する

スピーカー音量

カメラ音声の音量を調整します。

1 「スピーカー音量」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン◀▶で調整したいボリュームに合わせ、OKボタンで決定する

※スピーカー音量はカメラ映像を確認中に、方向ボタン▲▼を押しても変更できます。

アラーム音量

アラームの音量を調整します。

1 「アラーム音量」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン◀▶で調整したいボリュームに合わせ、OKボタンで決定する

省エネモード

スリープ開始時間
…カメラモード時にスリープモード（画面表示が消える）に入るまでの時間を設定します。
検知後、モニター起動
…スリープモードに入った際に、動体検知などによって画面を復帰させる機能です。

■スリープ開始時間

1 「省エネモード」を選択し、OKボタンを押す

2 「スリープ開始時間」を選択し、OKボタンを押す

3 方向ボタン▲▼でお好みの時間を選択し、OKボタンで決定する

30秒、2·5·10分間から選ぶことができます。

■検知後、モニター起動

1 「省エネモード」を選択し、OKボタンを押す

2 「検知後、モニター起動」を選択し、OKボタンを押す

3 方向ボタン▲▼で「はい」「いいえ」を選択し、OKボタンで決定する

設定

録画設定

操作方法 MENUボタン ▶ 録画 ▶ OKボタン

録画メニューは、それぞれ次のような設定や確認ができます。
映像を記録する際は、あらかじめSDカード、またはポータブルHDDを接続しておく必要があります。

スケジュール録画
…スケジュール録画の設定

動体検知録画
…動体を検知すると自動的に録画を行う動体検知録画の設定

赤外線感知録画
…カメラに搭載されている人感センサーに応じて録画する赤外線感知録画の設定

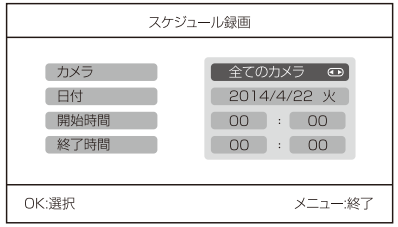
スケジュール録画

録画を行うカメラや録画開始時刻・終了時刻を指定して、スケジュール録画ができます。
録画スケジュールは6つまで設定できます。

1 「スケジュール録画」を選択し、OKボタンを押す

2 「新規スケジュール設定」を選択し、OKボタンを押す

3 方向ボタン▲▼でそれぞれの項目を選び、方向ボタン◀▶で設定する



カメラ
…どのカメラで録画するかを決定します。
選択したカメラが登録されていないか、表示OFF設定の場合、録画はできません。

日付
…録画する日付(2週間以内、または繰り返し条件)を決定します。
それぞれ◀▶ボタンで表示が切り替わります。

▶ボタン　日付(2週間以内の日付が表示)
◀ボタン　毎日
毎週月・火・水・木・金・土・日
土曜日～日曜日
月曜日～土曜日
月曜日～金曜日

開始時間
…録画を開始する時間を決定します。

終了時間
…録画を終了する時間を決定します。

4 OKボタンで決定する

「新規スケジュール設定」の画面に戻ります。

5 MENUボタンで設定を保存する

「設定を保存しています。お待ちください」と表示され、「録画設定」の画面に戻ります。
最大6件まで保存することができます。
※録画映像は記録メディアに保存されます。
…録画した映像を見るには(→19ページ)

登録済のスケジュールを削除するには
🗑/TVボタンを押します。

映像を自動で録画する

■動体検知録画

モニター内の映像に変化があると録画を開始します。

1 「動体検知録画」を選択し、OKボタンを押す

選択したカメラが登録されていないか、表示OFF設定の場合、録画はできません。

2 方向ボタン▲▼で、設定したいカメラを選び、OKボタンを押す

選択したカメラが登録されていないか、表示OFF設定の場合、録画はできません。

3 エリア設定を行う

方向ボタン▲▼で「エリア設定」を選択し、OKボタンを押す。

エリア設定
…検知するエリアを選択します。
OKボタンで、現在のカーソル位置のエリア検知ON/OFFを切り替えます。
MENUボタンで、ひとつ前の画面に戻ります。
Vマークが表示されているエリアのみ検知する対象となります。

エリア設定

Vマークが表示されているエリアのみ検知します。
*マークが現在のカーソルの位置を示します。
□部分は検知しません。

4 方向ボタン▲▼でそれぞれの項目を選び、方向ボタン◀▶で設定する

カメラ
…選択したカメラ

感度
…感度を設定します。
・HIGH(高い)
・MEDIUM(普通)
・LOW(低い)

動体検知録画
…動体検知のON/OFFを切り替えます。

録画停止時間(秒)
…検知完了後何秒で録画を停止させるかの設定ができます。8～120秒の間で設定することができます。

5 OKボタンで決定する

各カメラの設定一覧に戻ります。

6 MENUボタンで設定を保存する

「設定を保存しています。お待ちください」と表示され、「録画設定」の画面に戻ります。

※録画中に再度検知した場合、延長して録画されます。

■赤外線感知録画

接続しているカメラが人物(熱源)の動きを感知した際に自動的に録画を開始します。

1 「赤外線感知録画」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、設定したいカメラを選び、方向ボタン◀▶で、ON/OFFを選択し、OKボタンで決定する

選択したカメラが登録されていないか、表示OFF設定の場合、録画はできません。

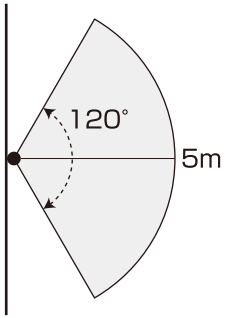
ご注意
■赤外線感知の距離は5m以内です。
■感知エリアは目安です。気温、服装、移動速度、侵入方向、体温、器具の設置方法などにより、大きく変化します。
■感知後、1分間自動的に録画します。録画中に再度検知すると、録画時間が延長されます。
■録画時間が5分を超える場合は、自動的に5分毎のファイルに保存されます。
■同時に最大4台までの録画が可能です。それぞれのカメラで独立したファイルとして記録します。

参考

スケジュール録画、動体検知録画と赤外線感知録画は併用することができます。

■赤外線感知エリア

[平面図] 感知エリアを上から見た図



カメラ設定

操作方法 MENUボタン▶ カメラ ▶OKボタン

カメラメニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

カメラ登録
…本機にカメラを追加登録する

カメラ表示ON/OFF
…カメラ映像の表示/非表示設定

解像度・画質設定
…カメラの解像度・画質設定

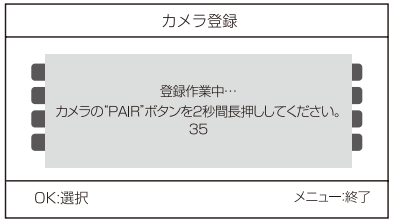
カメラ登録(ペアリング)

本機にカメラを追加登録できます。また、登録済のカメラを別のカメラチャンネルに登録し直す場合などもこのメニューから行います。登録作業は、液晶モニターの近くで行ってください。
■カメラは4台まで登録できます。なお、複数台を登録する場合、登録は1台ずつ行ってください。
■あらかじめカメラ側のボタン位置を確認しておくことをおすすめします。

1 「カメラ登録」を選択し、OKボタンを押す

2 カメラを登録したい番号(1~4)を方向ボタン▲▼で選び、OKボタンで決定する

登録準備が開始されます。
登録は35秒以内に行う必要があります。
画面中央に残り時間がカウントされます。



3 35秒以内に、登録するカメラのペアリングボタンを2秒以上押す

4 接続(Link)ランプが点滅したらボタンを離す

正しく登録されるとモニター上に「登録OK 完了しました」と表示されます。

5 MENUボタンを押す

カメラ背面にある接続(Link)ランプが緑色に点灯し、液晶モニターが再起動します。

カメラ表示ON/OFF

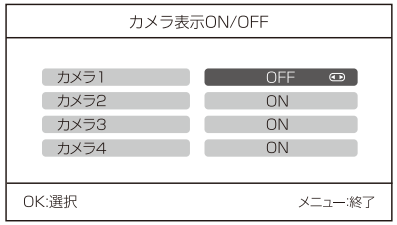
選択したカメラの映像を、表示または非表示に設定できます。非表示に設定したカメラの映像は、画面に表示されません。

1 「カメラ表示ON/OFF」を選択し、OKボタンを押す

2 表示したいカメラ番号（1～4）を選ぶ

3 方向ボタン◀▶でON/OFFを切り替え、OKボタンで決定する

ご注意
オフに設定すると、カメラと接続しない状態となり、映像表示、録画、自動アラームも動作しなくなりますので十分にご確認ください。

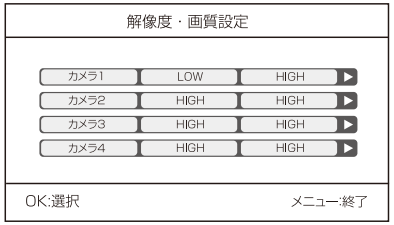


解像度・画質設定

カメラの解像度と画質設定を行います。

1 「解像度・画質設定」を選択し、OKボタンを押す

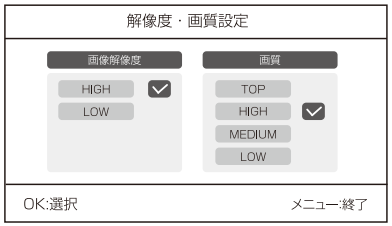
2 方向ボタン▲▼で該当するカメラを選択し、OKボタンを押す



3 方向ボタン▲▼で解像度・画質をそれぞれ選び、OKボタンで決定する

✓が選択されている状態です。

解像度	画質
…HIGH（高い）	…TOP（最高）
※VGA（640×480）	HIGH（高い）
LOW（低い）	MEDIUM（標準）
※CIF（352×240）	LOW（低い）



アラーム設定

操作方法 MENUボタン ▶ アラーム ▶ OKボタン

アラームメニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

動体検知録画
…モーション（動体）検出時のアラーム設定

赤外線感知録画
…赤外線感知時のアラーム設定

動体検知録画

動体検知機能が反応した場合にモニターのスピーカーからアラーム音が鳴る設定を行います。

1 「動体検知録画」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でオン・オフを切り替え、OKボタンで決定する

赤外線感知録画

赤外線感知機能が反応した場合にモニターのスピーカーからアラーム音が鳴る設定を行います。

1 「赤外線感知録画」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でオン・オフを切り替え、OKボタンで決定する

ご注意
■動体検知、赤外線感知の自動録画設定（→27ページ）がオンの状態でないとアラームは作動しません。
■アラーム音量がゼロになっている場合、アラームは鳴りません。（→25ページ）
■アラームは各検知機能が反応する度に鳴ります。
■アラームを止める場合は🗑/TV、MENU、方向ボタン▲▼のいずれかを押します。

困ったときは

故障かな?と思ったら

カメラ・液晶モニター関連

症状	原因と対策
カメラの映像が液晶モニターに表示されない	●液晶モニターおよびカメラの電源は入っていますか? ●カメラと液晶モニターは互いに電波の十分届く場所にありますか? ●カメラと液晶モニターは正しくペアリングされていますか?(→29ページ) ●省エネモードでスリープ時間が設定されている場合は、何も操作をしない状態が一定時間以上続くと、モニター画面が自動的にオフ(スリープ状態)になります。復帰する場合はOKボタンを短く押してください。 ●カメラ映像表示の設定が「表示しない」になっていませんか?(→30ページ)
映像がコマ送りになる	●電波の受信状況は良好ですか?
降雨時や降雪時に受信状況が悪くなる	●降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。
受信状況が頻繁に悪くなる	●下記いずれかのような周辺環境下にある場合は、受信状況が悪くなる場合があります。 ・近隣に電波塔や工場、基地等はありませんか? ・電波に干渉を及ぼす機器を使用中ではありませんか?(→7ページ)
音声が聞こえない	●音量が0(消音)になっていませんか?(→25ページ) ●「ミュート」がオンになっていませんか?(→24ページ)
動体検知機能が正しくはたらかない	●カメラの動体検知録画はオンになっていますか?(→27ページ) ●カメラの動体検知録画の感度を「HIGH」に設定してみてください。(→27ページ) ●エリア設定で検知するエリアを選択してください。(→27ページ)
赤外線感知が正しくはたらかない	●カメラの赤外線感知はオンになっていますか?(→28ページ) ●周囲の環境により感知しにくい場合があります。(→8ページ)
アラームが鳴らない	●アラーム設定がオフになっていませんか?(→31ページ) ●センサー部分のカバーが汚れていると反応が悪くなる場合があります。 ●アラーム音量が0になっていませんか?(→25ページ)

カメラ・液晶モニター関連

症状	原因と対策
無線到達距離(150m)を満たしているのに受信できない	●150mはあくまで目安であり、遮蔽物などのない「見通し」での距離となります。 ●カメラと液晶モニターの間に遮蔽物や反射物などがありませんか? 遮蔽物の材質(コンクリート・鉄筋・木材等)によっても到達距離は変動します。
カメラがペアリングできない	●カメラの電源は入っていますか? カメラの電源ランプが点灯しているか確認してください。
カメラの映像がTVに表示されない	●AVケーブルはしっかり接続されていますか? ●TVの入力切換は正しく設定されていますか? ●「削除/TV出力」ボタンを押しましたか?

録画関連

症状	原因と対策
録画が行われない	●録画スケジュールは正しく設定されていますか。また、録画スケジュールを設定したあとで、OKボタンを押していますか? ●SDカード、またはポータブルHDDに空き容量は十分にありますか? ●SDカード、またはポータブルHDDが正しく接続されていますか? モニターの電源がオンの状態でSDカード、またはポータブルHDDを接続しても認識しません。一度モニターを再起動させてください。 ●SDカード、またはポータブルHDDのフォーマットはFAT32ですか?(→22ページ) ●「記録メディア」では使用するSDカード、またはUSBデバイスが選択されていますか?(→22ページ) ●録画を行いたいカメラの「カメラ映像表示」が非表示に設定されていませんか?(→30ページ) ●接続していないカメラを選んでいませんか。カメラ番号と「カメラ映像表示」を確認してください。(→30ページ)
スケジュール録画が正しく実行されない	●日付・時刻は合っていますか?(→21ページ) ●液晶モニターにSDカード、またはポータブルHDDが正しく接続されていますか? ●「記録メディア」で使用するSDカード、またはポータブルHDDが選択されていますか?(→22ページ)
録画画質が粗い	●電波に干渉を及ぼす機器を使用中ではありませんか?(→7ページ) ●夜間や暗い場所では暗視映像(モノクロ)になります。 ●解像度・画質設定がLOWに設定されていませんか?(→30ページ)

お手入れについて

汚れたときは
ACアダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。
※汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

お手入れに使用できないもの
ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面をいためますので使用しないでください。

その他

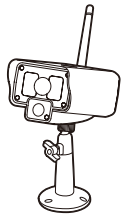
仕様

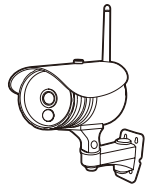
カメラ CMS-C70	
外形寸法（横幅×高さ×奥行）	約132×64×57（mm）
質　量	約280g（スタンド含む）
動作温度範囲	−10℃〜+50℃（カメラ本体）
消費電力（暗視時/通常時）	約2.9W/2.1W
電　源	DC5V 1A（付属ACアダプター）
カメラ画像解像度	640×480
センサー形式	1/5inch CMOS
有効画素数	656×488
レンズ焦点距離	2.4mm
最低被写体照度	2lx(IR ON:0lx)
画角	H:70°　V:60°
耐水性能	IP54
赤外線投光距離	約3m
集音マイク	○

無線通信部	
無線通信方式	2400 MHz - 2483.5 MHz
スペクトラム拡散	FHSS
データレート	最大 4.4Mbps
映像化方式	MPEG-4
音声圧縮方式	PCM
通信距離	約150m

液晶モニター CMS-M70	
外形寸法（横幅×高さ×奥行）	約214×157×26（mm）
質　量	約380g
動作温度範囲	0℃〜+40℃
電　源	DC5V 2A（付属ACアダプター）
消費電力（最大時/通常時）	約4.8W/3.2W
モニター解像度	800×480
カメラ受信数	最大4台
出力フレームレート	最大30fps
録画解像度	CIF / VGA
録画保存媒体（最大）	32GB SD / 1TB HDD
ファイル形式	avi
モニターサイズ	7インチ
カメラ画像輝度調整	4段階
外部接続端子	テレビ出力, USB

〔別売〕増設カメラ
- 別売りのカメラを増設して使用可能です。
- 1台の液晶モニターに対して最大4台までのカメラを登録して使用できます。
- ご使用の際には各商品の取扱説明書をご参照ください。


別売 CMS-C70


別売 CMS-C71